



伝達を受けた堀さん(左)

スポーツ振興などの功績をたたえ

生涯スポーツ功労者表彰伝達式

令和4年度生涯スポーツ功労者表彰の伝達式は12月21日、町役場で行われ、前後公町長が前町体育協会長の堀悟さんに賞状と記念品を手渡しました。堀さんは、平成23年4月から令和3年3月までの10年間、町体育協会長を務め、町内のスポーツイベントの運営や協力などのほか、会津地域連合会などでの役職を歴任し、会津地域のスポーツの振興と発展に尽力しました。堀さんは「今後もスポーツ振興のため尽力します」と話しました。

模範となる取り組みが評価される

県多面的機能支払交付金優良活動表彰伝達式

令和4年度県多面的機能支払交付金優良活動表彰の伝達式は12月27日、町役場で行われ、前後公町長が五十軒・砂川ふる里づくり会に賞状と盾を手渡しました。

同会は、構成員の大半が非農業者でありながら、地域の共同活動を通じて農業の重要性を浸透させたことが高く評価されました。安藤貞一会長は「子どもたちと行った水質調査が評価につながった。今後も継続していきたい」と話しました。



伝達を受けた安藤会長(左)と山内副会長(右)

長友さんが優秀賞と企業賞を受賞

ふくしまベンチャーアワード2022

県内の優れたベンチャー企業家をたたえる「ふくしまベンチャーアワード2022」で優秀賞と野村証券福島支店賞を受賞した地域おこし協力隊の長友海夢さんは1月18日、前後公町長に受賞を報告しました。【関連8ページ】

長友さんは「素晴らしい賞をいただくことができ、とても光栄に思います。これからも猪苗代町のため、少しでも貢献できるよう引き続き頑張ります」と受賞の喜びを話しました。



受賞を報告した長友さん(右)

補助事業の内容精査へ

町補助金等適正化委員会審議結果答申

町補助金等適正化委員会の齋藤憲郎委員長と緑川昭彦副委員長は1月13日、町の令和5年度補助金等の諮問に対する審議結果を前後公町長に答申しました。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束が見通せず、令和5年度においても少なからずその影響を受けることは想像に難くないため、補助事業の効果が最大限に見込まれるよう事業内容を精査することなどが答申されました。



答申書を手渡す齋藤委員長(中央)と緑川副委員長(左)



指定管理者の候補者を点検評価する委員ら

指定管理候補者を事業評価

公社等外郭団体点検評価委員会を開催

町公社等外郭団体点検評価委員会は12月23日、町役場で開かれました。同委員会は、学識経験者や企業経営に精通している7人で構成され、公の施設の指定管理者について、公募によらない選定を行う場合に開催されます。

今回は、いなわしろ聖苑など15施設の運営状況等や指定管理候補者としての適格性について審査を行いました。審査結果は、前後公町長へ報告された後、町議会の議決を経て決定されます。

年頭に当たり町政発展を誓う

新年あいさつ交歓会

令和5年新年あいさつ交歓会は1月4日、町役場で開かれました。関係団体などから約100人が出席し、新年を祝うとともに町政の発展を誓いました。

前後公町長が「コロナ禍を乗り越えて、さらなる発展に向けた飛躍の年となるよう私も含め職員一丸となって『未来をひらくまちづくり』に挑戦していきます」とあいさつ。渡辺真一郎町議会議長が祝辞を述べました。



町政の発展を誓い合う出席者

縁起物に幸福願う

新春恒例の「十三日市」

新春恒例の初市「十三日市」は1月13日、中央通り商店街で開かれました。町商工会などでつくる実行委員会の主催。新型コロナウイルス感染症予防のため、昨年に引き続き出店規模を縮小するなどしての開催となりました。

初市の会場には起き上がり小法師や風車、だるまなどの縁起物や飲食物などの露店が並びました。来場者は縁起物などを買い求め、今年一年の幸福を願いました。



起き上がり小法師などの縁起物を買求める来場者

今年1年の無火災と無災害を祈願

町消防団出初式

町消防団出初式は1月15日、町内の諏訪神社で行われ、消防団幹部や関係機関などから約30人が出席しました。式では神事が執り行われ、渡部昭副町長、六角武志消防団長らが玉串をささげて、今年1年の無火災と無災害を祈願しました。また、六角団長らがあいさつを述べました。

式に先立ち、消防団員が町内を分列行進し、火災予防を呼び掛けました。



玉串をささげる六角団長(中央)